

過去の出題傾向について確認しておこう！

名大入試研究[国語]

▶ 出題一覧表

過去 10 年の名古屋大学の入学試験で出題された文章の出典を次の表にまとめた。

	㊦ 現代文	㊧ 古文	㊨ 漢文
2016	「負けない構えの美しさをゴリラに学ぶ」 山極壽一	『梁塵秘抄口伝集巻第十』	『張雄字説』 婦有光
2015	「現代社会と自由時間」 大久保孝治	『涙草』 京極伊知子	『遜志齋集』 方孝孺
2014	「『食べもの』という幻影」 藤原辰史	『四条宮下野集』 四条宮下野	『大唐新語』
2013	『ソウルダスト 〈意識〉という魅惑の幻想』 ニコラス・ハンフリー著、柴田裕之訳	『松虫の説』 翠葵軒柳子	『文録一』 王陽明
2012	『闘う衣服』 小野原教子	『建礼門院右京大夫集』 『源家長日記』	『管子』
2011	『風聞の身体』 今福龍太	『草津繁昌記』 堀秀成	『資治通鑑』 司馬光
2010	『足の裏に影はあるか？ ないか？』 入不二基義	『十訓抄』	『五山堂詩話』 菊池五山
2009	『移りゆく「教養」』 荻部直	『蛛のふるまひ』 本間遊清	『後漢書』 范曄
2008	『美術のアイデンティティー』 佐藤道信	『唐物語』	『両同書』 羅隱
2007	『思考のトポス 現代哲学のアポリアから』 中山元	『松浦宮物語』	『世説新語』 劉義慶

▶ 分析と対策

【現代文】 漢字の読みと書き取りが毎年出題されている。本文は近年出版された著作からの出題が多く、文章量が多いので、時間配分の訓練のためにも過去問演習には精力的に取り組んでほしい。

【古 文】 年によっては文法問題や空欄補充問題が出題される場合もあるので、文法や古文単語の知識を広く確実に身につけておく。日頃から読解問題をこなし、記述問題に対応できるようにしておくことが必要である。文学史が出題される可能性もあるので、薄い文学史の参考書を一通り見ておくとよい。

【漢 文】 2013 年度や 2015 年度と同様に、長文の難度の高い文章が出題された。土台になる句法・漢字の用法・漢字の読みなどの力を早い時期に完成させ、【語注】なども丁寧に参考にしながらスピーディーに読解する訓練を、過去問の演習によって身につけたい。